



二

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日

一八二七

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

内閣調査局調査官山根秀男外二百九十三名
叙位、件

昭和二十一年十月廿四日裁可十一月一日達
臺帳記入 月 日官報報告済

宮内省

裏面白紙



内閣調査局調査官山根秀男外
二百九十三名叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十年十月二十四日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎

内閣

内閣第四三〇號

起
案 昭和三十年十月

日
裁可 昭和三十年十月廿五日
決定 昭和 年 月 日
施行

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

内閣調査局調査官山根秀男外
二百九十三名叙位ノ件

内閣

裏面白紙

叙正七位

從七位山根秀男

三〇

18

裏面白紙

叙正七位

昭和三十年十月十一日
叙高等官六等

内閣調査局調査官從七位山根秀男

裏面白紙

四三三

叙從七位

和三年十一月八日
叙為等官七等

通信院技師

多田

武

遷
信
省

内閣文庫 八十一

叙從七位
昭和二十年九月二十九日
叙高
等官七等
大使館調査官 岩崎浩清

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十六日

外務大臣 吉田



外務省

裏面白紙

内閣外務省ハニ

叙従七位

昭和二十年十月四日
叙高等官七等

外務省警視 北川 常彦

同

同

同

藤田 義徳

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十六日

外務大臣 吉田



外務省

裏面白紙

108x

同	叙正五位	昭和十五年十月十五日	五年以上	昭和十五年九月三十日	兵庫縣部長從五位	渡邊捨雄
同	從五位	昭和十五年十月十五日	位經過	昭和十五年九月三十日	叙高等官三等	愛知縣部長同
同	同	同	同	同	同	水野俊雄

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十九日

内務大臣 堀切善次郎



内務省

右文武官 叙位進階内則第二條ニ依リ議テ奉ス	同	同	同	同	同	同	同	同	叙從七位	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	同	同	同	叙和二十 年 官十月 七 三日 等	叙和二十 年 官十月 七 五日 等	同	同	叙和二十 年 官十月 七 三日 等	叙和二十 年 官十月 七 五日 等	叙和二十 年 官十月 七 五日 等	同	同	同	叙和二十 年 官十月 七 三日 等	叙和二十 年 官十月 七 五日 等	同	同	同	同
	高山縣警部	同	同	北海道廳屬	地方技師	同	同	地方總務府技師	地方事務官	同	同	同	同	地方事務官	同	同	同	同	同
	福澤覺三	能登健太郎	松崎勉	石川孝一郎	戸田俊三	華垣笹雄	田中秀雄	山崎康雄	花垣榮	藤本茂夫	原田安茂	中島久喜	土屋忠英	津森甚三郎	川井寶雄	高井家治	田中平太郎	平川浩	市野昌次

内務省

昭和二十年十月十日

内務大臣 堀切善次



内務省

内務省

内務大臣 堀切

善次郎



裏面白紙

右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ謹テ奏ス

昭和三十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



陸 軍 省

東京中野区

30

裏面白紙

司法大臣 岩田 宙造



陸軍

大正 四年 五月 廿 日

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

陸
軍

陸軍省

司法大臣

陸軍

敍從六位 昭和二十年九月十五日 刑務醫官 前田道隆
右文武官 敍位進階内則 第二條ニ依リ 謹テ奏ス

昭和二十年十月十五日

司法大臣 岩田宙造

めくれず

裏面白紙

五五 中開切

16

めくれず

裏面白紙

陸軍

陸軍

叙正七位昭和二十年九月十二日 裁判書記長 從七位 深瀬馬吉

右文武官 敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十五日

司法大臣 岩田宙造

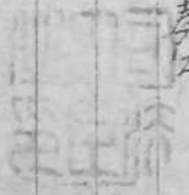
目録 一九九

陸軍

叙正七位 昭和二十年九月三日 裁判所書記從七位 大谷富一
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十五日

司法大臣 山田富浩



五五 中 封 納

38

裏面白紙

裏面白紙

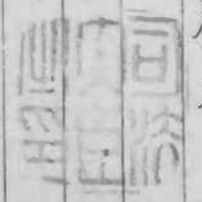
司法
三三
四

陸軍

叙從七位 昭和二十年十月十日 叙高等官七等 裁判所書記長 前田 恭一
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十六日

司法大臣 岩田 宙造



原紙中并紙

39

内閣人形部印

敘從六位

昭和二十年十月十二日
敘高等官五等

厚生大臣秘書官

下河邊 三史

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和二十年十月十三日

厚生大臣

芦

田



裏面白紙

内閣人選 五三九

・ 彼從七位

昭二十年十月三日
高等官七等待遇

判任官判任待遇
通算在職三年以上

防疫醫

岡部多市

・ 彼正八位

昭二十年十月五日
高等官八等待遇

判任官待遇通算
在職三年以上

道府縣立少年教護院教諭

中本長吉

右文武官級位進階内則第六條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和二十年十月十三日

厚生大臣 芦田



厚生省

農商省
一七〇

敍從五位

昭和二十年十月五日
敍高等官三等

農林事務官正六位岡本貞良

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ請テ奏ス

昭和二十年十月十日

農林大臣 松村謙



農商省

裏面白紙

4

内務省
農林部
一等九

農
商
省

敘從七位

昭和二十年九月二十日
叙高等官七等

農林技師 池

善 英

右文武官敘位進階内訓第二條ニ依リ譚テ奏ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村 謙



裏面白紙

43

内閣
勅令
ノ
シ
フ
ハ
第
一
八
號

敍從七位	昭和二十年九月二十日 敍高等官七等	農林技師 松島良雄
同	同	同
同	同	金井太郎

右文武官敍位進階内閣第二條ニ依リ譚テ奏ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



農
商
省

裏面白紙

44

内閣府
勅令
第七号

叙從七位

昭和二十年九月廿八日
叙高等官七等

農林技師

尾

崎

忠二郎

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ議ヲ奉ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙



農
商
省

裏面白紙

内閣
勅令
ノ
キ
ニ


農
商
省

叙從七位	叙從七位	叙從七位
同	同	昭和二十年九月廿八日 叙高等官七等
同	同	農林技師
山崎 巖 夫	深江 謙 藏	桑名 俊 雄

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奉ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村 謙



裏面白紙

内閣
勅令
一七一

昭
和
二
十
年
九
月
廿
七
日

農
商
省

敍從七位

昭
和
二
十
年
九
月
廿
七
日
敍
高
等
官
七
等

農
事
試
驗
場
技
師

兒
玉
宗
一

石文武官敍位進階内則第二條ニ依リ譚テ奏ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙



裏面白紙

内閣令第一七〇號

農商省

めくれず

裏面白紙

叙從七位

昭相二十年九月二十日
叙高等官七等

農林技師

大 四 新 二

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭相二十年十月二十四日

農林大臣 松村謙三



48

六等爵位

從五位 昭和三十五年十月十五日
從五位 以上 昭和三十五年九月十日
從五位 以上 昭和三十五年九月十日
從五位 以上 昭和三十五年九月十日

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ議テ奏ス

昭和三十五年十月十五日

商工大臣 小笠原 三九



軍需省

内閣人位表 一七號

級正七位	級正七位	級正七位	級正七位	級從六位	級從六位	級從六位	級從六位	級從六位	級從六位	級正六位	級正六位	級正六位	級正六位	級正六位	級正六位	級從五位	級從五位
昭和廿年十月一日 陸軍高等官 六等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 六等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 六等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 六等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 五等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 五等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 五等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 五等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 五等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 四等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 三等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 三等	昭和廿年十月一日 陸軍高等官 三等
機械試験所技師 從七位	工業試験所技師 從七位	工業試験所技師 從七位	特許標準局事務官 從七位	機械試験所技師 正七位	工業試験所技師 正七位	工業試験所技師 正七位	地方領山局技師 正七位	商工事務官 正七位	商工事務官 正七位	工業試験所技師 從六位	商工事務官 從六位	商工技師 從六位	商工事務官 從六位	商工事務官 從六位	商工事務官 正六位	商工事務官 正六位	商工事務官 正六位
内海龍夫	有富勇美	菊池 眞	乙竹 隆三	鈴木芳雄	小室利光	大橋吉之助	高倉信孝	若江 俊浩	高橋忠雄	宮崎 安太郎	武内謙二	佐野 清助	菅川 謙	松好 貞夫	波多野 壽夫	小出 榮一	

軍需省

内閣人高俊

二四

級正六位

昭和廿年十月十九日
級高等官四等

機械試験所技師

正七位

朝永良夫

夫

右文武官級位進階内訓第三條ニ依リ請テ奏ス

昭和二十年十月二十二日

商工大臣

小笠原

三九郎



軍需省

級從七位

昭和三十二年九月廿七日
級高等官 七等

商工理事官 小 野 秀之助

右文武官級位進階内訓第二條ニ依リ議テ奏ス

昭和二十年十月十日

商工大臣 小笠原 三九



軍 需 省

秩從×位	昭和廿年九月九日	商工理事官 川尻勝之助
秩從×位	昭和廿年九月九日	商工理事官 北土美男
秩從×位	昭和廿年九月九日	商工理事官 大島治

右文武官叙位進階内則第二條依り謹テ奏ス

甲午二十年十月十日

商工大臣小笠原三九郎



軍需省

令位 二一

敘從七位 昭和二十年十月十六日 撰種試験所技師 一ノ瀬 岩 三

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ議テ奏ス

昭和二十年十月十八日

商工大臣 小笠原 三九郎



軍需省

敘從七位

昭和廿年九月廿九日
敘高等官 七 等

燃料研究所技師

吉田雄次

敘從七位

昭和廿年九月廿九日
敘高等官 七 等

燃料研究所技師

岩崎隆久

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十日

商工大臣小笠原三九郎



軍需省

六
二
八

叙正五位

從五位

位

氣家技師

從五位

杉山一之

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹
テ
奉
ス

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中武雄



運輸通信省

裏面白紙

裏面白紙

二八〇

運輸通信省

64

敍從五位 昭和二十年十月十五日 運輸大臣秘書官、頼母木 眞 六
敍高等官三等

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二十年十月十九日

運輸大臣 田中 武 雄



内閣人選位第ニ七一號

運輸通信省

叙從六位

昭和二十年十月十一日
叙高等官五等

氣象技師

正七位

角

谷

久五郎

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

請テ奉ス

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中武雄



裏面白紙

めくれず

裏面白紙

三五九

運輸通信省

67

叙従七位

昭和二十年十月十一日

叙高 官七等

坂

義之

石文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

詔ヲ奏ス

昭和二十年十月十一日

運輸大臣 田中武雄



内閣人選定案ニシテ

運輸通信省

叙從七位 昭和二十年六月十九日 海運局海務官 中川實忠

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和二十年十月十二日

運輸大臣 田中武雄



めくれず

裏面白紙

68

内閣人選位第ニ七ニ

叙從七位

昭和二十年十月十一日
叙高等官七等

中央航空研究所航空官

員

原

友次郎

右文武官叙位進階内則第二種ニ依リ

謹テ奉ス

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武 雄



運輸通信省

裏面白紙

内閣
四三〇

閣調人第二二二號

昭和二十年十月二十二日

内閣調査局長官

内閣總理大臣 殿

相當位奏請方ノ件上申
文武官叙位進階内則第二條ニ依リ別紙ノ通
相當位奏請方御取計相成度



2010.22

170

裏面白紙

遞秘見第八三七號

昭和二十年十月十三日

逓信院總裁 松前重



内閣総理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

多田武毅位之件
別紙ノ通發令相成既及上甲候

2010.13
付受

裏面白紙

秘

人勅秘第三五四號

昭和二十年十月十六日

外務大臣 吉田

内閣總理大臣 男 齋藤 原 喜重郎 殿

大使館調査官岩崎浩清敘位ノ件

大使館調査官岩崎浩清敘位ノ件別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度此段申進候也



主任者 人事課 笠原

めくれず

外務省

72

秘

人勳祕第三五三號

昭和二十年十月十六日

外務大臣 吉田



内閣總理大臣 幣原 喜重郎 殿

外務省警視北川常彦外一名敍位ノ件

外務省警視北川常彦外一名敍位ノ件別紙ノ通上奏致候間可然御取
計相成度此段申進候也

主任者 人事課 笠原

めくれず

外務省

2 73

内務大臣官房 甲第 四〇二二號

別紙 渡 邊 恬 雄 外 壹 名 級 位 ノ 件

上奏書進達ス

昭和二十年 十月十五日

内務大臣 堀 切 善次郎

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿



内務

省



174

内閣参事大印

内閣参事大印

丙子癸第一〇八九號

内務大臣

明治二十一年十月十五日

土奏書並書

照錄

内閣官印
内務大臣
第一〇八九號



至急

内務大 臣官房 甲第 四〇二八 號

別紙 小 備 治 租 外 參 拾 七 名 裁 位 ノ 件

上奏書進達ス

昭和二十年 十月十五日

内務大臣 堀 切 善次郎

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿



内務省



28

75

聖
意

内閣御覽大引

内閣大引

明治二十一年十月十五日

王侯貴族

院議

内閣大引
第一〇八九

丙
癸
第一〇八九



井

急

内務大臣 官房 甲 第四・五四 號

別紙 長谷川 榮之助 外 拾六名 殺 位ノ件

上奏書進達ス

昭和二十年十月十九日

内務大臣 堀 切 善次郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

内務



76

内閣事務大綱

内閣大綱

明治二十一年四月廿八日

土奏書並紙

附簿

内閣事務大綱

一〇八九

めくれず

裏面白紙

司法省人思第一〇六九號上奏書件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣

男爵幣原喜重郎殿

判事従五位大島雷三外拾遺名進位ノ件

2010.5
公文

司法省人恩第^二四。號上奏壹件

右執奏有之度候也

昭和二十年十月十九日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

判事從五位平山雅夫外十名進位一件

裏面白紙

めくれず

裏面白紙

司法省人恩第一。八號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十八日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣 男爵幣原喜重郎殿

判事正六位多田貞治外九名進位之件

20.9.27
印

めくれず

裏面白紙

司法省人恩第一〇一四號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十五日

司法大臣 岩田宙造



内閣總理大臣 男爵幣原喜重郎殿

刑務監官前田道隆進位之件

80
20.9.27

めくれず

裏面白紙

司法省人思第一〇一五號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年 十月十五日

司法大臣 岩田 宙造

内閣總理大臣 男爵幣原喜重郎殿

裁判所書記長從七位深瀬馬吉進位之件



20 9:27

めくれず

裏面白紙

司法省人恩第一二三號上奏 壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十五日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣 原喜重郎 殿

裁判所書記 七位大谷富一進位 件

20.9.27

裏面白紙

司法省人思第一二四號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十六日

司法大臣 岩田 甬造



内閣總理大臣 岡田 晴信 原喜重 齋殿

裁判所書記長 前田 恭一 鈔位、件

厚生
甲第 二三二 號

別紙下河邊三史被位ノ件

上奏書進達ス

昭和二十年十月十三日

厚生大臣 菅 田

均


内閣總理大臣男爵 幣 原 喜重郎 殿

厚生

昭和二十年十月十三日
20.10.13
付受

84

裏面白紙

厚生大
甲第 三三 號

別紙 岡部多市外一名敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和二十年十月十三日

厚生大臣 芦 田



内閣總理大臣男爵 幣 原 喜重郎 殿

厚生省

5710.115
付

裏面白紙



農林事務官第七五四號

農林事務官正六位岡本貞良殿に件列紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十日

農林大臣 松村謙



内閣總理大臣外野 幣原 喜重郎 殿

農
商
省
印

2010.12

86

裏面白紙

用

秘農第三七六號

農林技師旭善英叙位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村 謙



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

農商省

裏面白紙

87

裏面白紙

秘山第五八二號

農林技師松島良雄外一名叙任ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

農商省



2

秘第 第三二三號

農林省 尾崎忠二郎 叙位ノ件 別紙上奉書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村 謙

内閣總理大臣 岡田 晴 原 喜重郎 殿



農
商
省

裏
面
白
紙

51.10.18

59

秘寶第五八號

農林技師桑名俊雄外二名敍位ノ件別紙上奉書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

農 商 省

90

2010.18

裏面白紙



秘農第三三六號

農事試験場技師兒玉宗一敘位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

農
商
省

91



裏面白紙

秘馬第九四號

農林技師大四新二級位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十四日

農林大臣 松村謙



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

農商省

92

124

受付

めくれず

裏面白紙

二〇商委第八二號

時許標準局事務官從五位相杜正太郎外一名位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月二十二日

商工大臣 小笠原 三九郎



内閣總理大臣男爵 幣 原 喜重郎 殿

軍

需

省

93

2010.22

2

裏面白紙

二〇商奏第七六號

商工技師第五位米上克之位階進級ノ件別紙上奏請進達ス

昭和二十年十月十五日

商工大臣 小笠原 三九



内閣總理大臣男爵 幣 原 喜重郎 殿

軍

需

20.10.15

幣原

裏面白紙

94

二〇商奏第三五號

商工事務官小出榮一外三十六名級位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十一日

商工大臣 小登原 三九



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

軍 需



裏面白紙

裏面白紙

二〇 商奏第三一號

機械試験所技師正七位 堀永良夫 敘位ノ件 別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月二十二日

商工大臣 小笠原 三九郎



内閣總理大臣 幣原 喜重郎 殿

津

省

21.10.22

96

二〇商奏第二八號

商工事務官正八位馬場一也敍位ノ件別紙上奏書送達ス

昭和二十年十月十一日

商工大臣 小笠原 三九



内閣總理大臣 幣原 喜重郎 殿

軍

需

省

2010.11 付受 97

裏面白紙

二〇商奏第四號

商工理事官小野秀之助簽位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十日

商工大臣 小笠原 三九郎



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

軍需省

裏面白紙

98

高工理事官川尻勝之助外二名叙位、件
別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十日

高工大臣小笠原三九郎



内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿

軍需省

二〇商奏第六號

機被試験所技師一ノ瀬岩三級位ノ作別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十八日

商工大臣 小笠原 三九



内閣總理大臣男爵 幣原 喜重郎 殿

軍需省

2010.13

100

裏面白紙

燃料研究所技

吉田雄次外一名叙位、件

別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十日

商工大臣小笠原三九郎



内閣總理大臣野村吉三郎殿

軍需省

2

101

秘恩第一八二四號

一氣象以師從五位杉山一之教位ノ件
列紙上奏書及進達候也

昭和二十一年十月十五日

運輸大臣 出 中 武 雄

内閣總理大臣 男爵 齋 原 春 雄 殿

運輸通



102

Vertical text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is faint and difficult to read.

明治二十九年十月十日

丙
癸卯年十一月九日

秘 恩 第 一 七 九 一 號

一、鐵道官正六位渡邊六太郎外四十三名敘位ノ件
別紙上奉書及進達候也

昭和二十年十月十日

運輸大臣 田中武雄



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

運輸通信省

2010.10

付3

(5)

44

西曆一千九百二十年十月十日
東京
大正十一年十月十日
東京
大正十一年十月十日
東京

丙
一〇九四號

秘恩第一八五三號

一、運輸大臣秘書官頼母木眞六敍位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和二十年十月十九日

運輸大臣 田中 武 雄

内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

運輸通信省

104

大正二十一年十一月十日
東京市
大正二十一年十一月十日
東京市
大正二十一年十一月十日
東京市

丙
一〇九四

秘恩第一八二八號

一、氣象技師正七位角谷久五郎被位ノ件
別紙上奉書及進達候也

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武雄



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

運輸通信省

105

内閣府 大蔵省 逓信省 官印 一〇九四

大正二十年十月十五日

大正二十年十月十五日

逓信省 官印

逓信省 官印

逓信省 官印



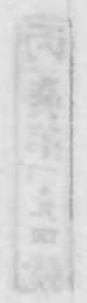
秘恩第一八二七號

一 藏道官正八位青木秀夫外二名叙位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武雄

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿



運輸通



Handwritten numbers: 3 and 106

Handwritten text in vertical columns, likely a historical document or record. The text is arranged in several columns, with some characters appearing to be in a specific script or dialect. The document is framed by a double-line border.

丙
癸
第
一
〇
九
四
號



秘恩第一六九四號

一氣象技師坂義之敘位ノ件

上奏書及進進候也

昭和二十年十月十一日

運輸大臣 田中 武雄

内閣總理大臣

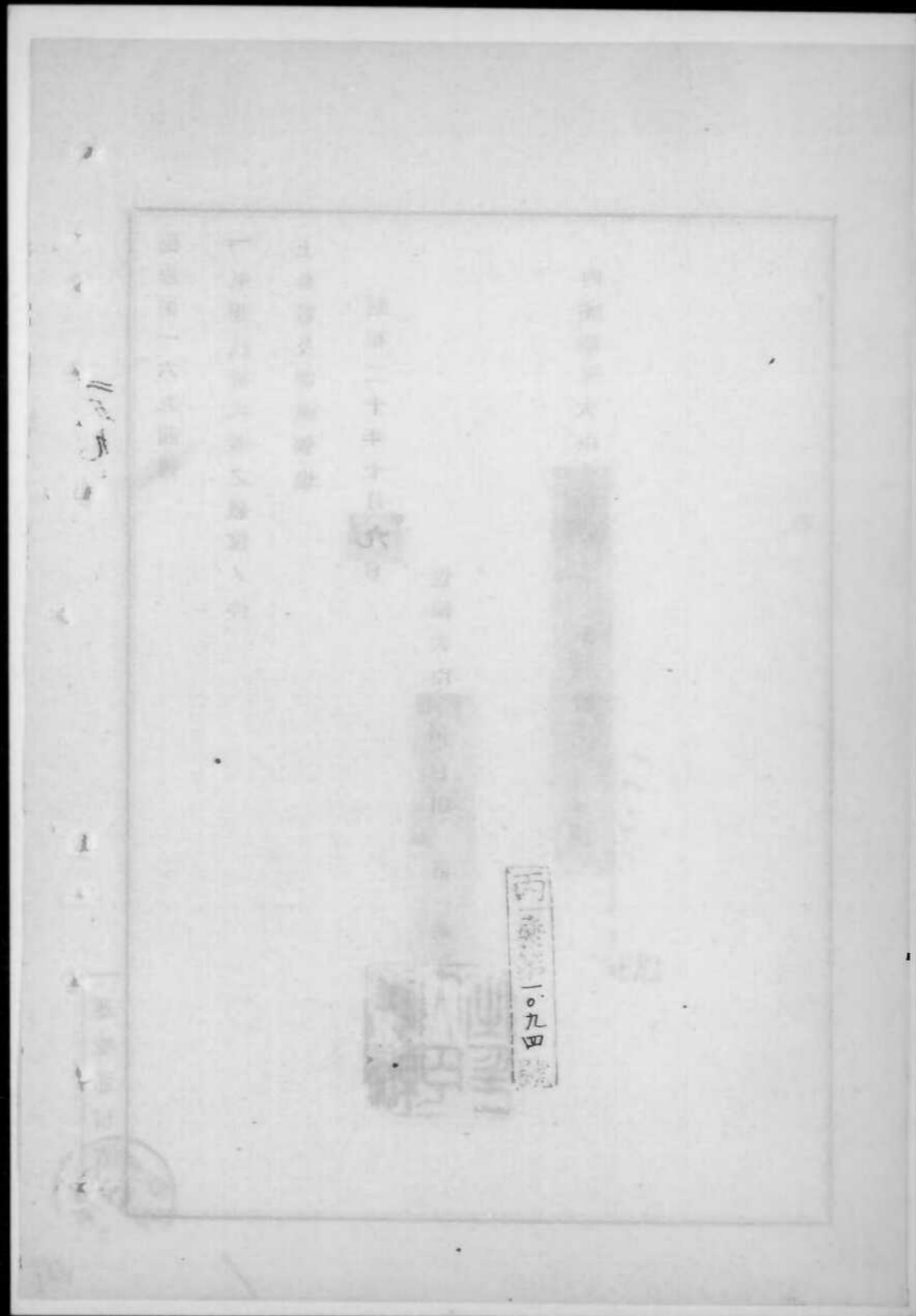
男爵 幣原 喜重郎 殿

運輸通信



めくれず

107



Handwritten notes or corrections in the left margin.

Main body of the document containing several vertical columns of text, likely a list or record.

一〇九四

一〇九四

一〇九四

秘恩第一七九〇號

海運局海務官中川實忠叙位ノ件

別紙上奏書及進達候也

昭和二十年十月十二日

運輸大臣 田中 武雄



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

運輸通信省

108

昭和二十年十月十二日

めくれず

内閣府 大蔵省 印刷局 印刷
昭和二十一年十月一日
東京市千代田区千代田
印刷局 印刷
一〇九四

一〇九四

秘恩第一八二九號

一、中央航空研究所航空官員原友次郎敘位ノ件
別紙上奉書及進達候也

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武雄



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

運輸通信省

109

内閣事務大司長官 櫻田 廣

参事大司長官 中 光

昭和二十年十月十五日

丙 第一〇九四

閣議決定 案

一、平定縣 縣政府 撤銷 案

第一八二二號



丙 發第一〇八七號

一 正七位 山根 秀男

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和三十三年 五月二十四日

官西府長官 松平慶民

内閣官房長官 林讓治殿

昭和二十年十一月一日付定期叙位

官・内省

めくれず

裏面白紙

二號封紙



丙 發第一〇九〇號

一 正カ 位 大島 雷三 外百三十名

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和二十二年五月二十四日

宮内府長官 松平慶民

司法大臣 木村 篤太郎 殿

昭和二十年十一月一日付定期叙位

官 内 省

めくれず

裏面白紙

二 級 叙 位



丙 發第 〇九一號

一 從六位 下河邊 三史外ニ在

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和二十二年 五月二十四日

宮内府長官 松平慶民

厚生大臣 河合良成殿

昭和二十年 十一月一日付定期叙位

官 内 省

めくれず

裏面白紙



丙 發第一〇九二號

一 從五位下 周本 貞良 外三十八名

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和二十三年 五月二十四日

宮内省 長官 松平 慶良

農林大臣 木村 小左衛門 殿

昭和二十年十一月一日付定期敍位

官 内 省

めくれず

裏面白紙

二號 封紙

113



丙 發第一〇九三號

一 正五位 福柱 正太郎 外四十八名

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和三十三年 五月二十四日

官内府長官 松平慶民

商工大臣 石井光次郎 殿

昭和二十年二月一日付定期叙位

官内省

めくれず

裏面白紙

三號封紙

114



丙 發第一〇九號

一從七位 多田 武外百六十七名

右の者の位記を送りますから本人に交付せられたい

昭和二十三年 五月二十四日

宮内省 長官 松平慶民

通信大臣 一松定吉殿

昭和二十年十一月一日付定期叙位

官 内 省

めくれず

裏面白紙

三

丙
一八八九

立案	昭和	年	月	日
決裁	昭和	年	月	日
爵位課長				

宗秩寮總裁
宮内事務官

特定郵便局長大島亮一外二百十二名
叙位、件

昭和三年十月廿四日裁可十一月一日達
臺帳記入月 日官報報告済

宮内省

裏面白紙



特定郵便局長大島亮一外二百
十二名叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十年十月二十四日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎

内閣

人閣位 第四二八號

起 昭和三十年十月

日 裁可 昭和三十年十月二十四日
決定 昭和 年 月 日 施行

昭和 年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

特定郵便局長大島亮一外二百
十二名叙位ノ件

内閣

裏面白紙

118

めくれず

叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位	叙從七位
昭和十七年十二月二十日	昭和十八年五月二十八日	昭和十九年三月三十一日	昭和十八年三月三十一日	昭和十六年十二月二十日	〃	昭和十八年六月三十日	昭和十九年三月三十一日	昭和十七年三月三十一日
同	同	同	同	同	同	同	同	同 十年以上
同	浦信檢閲官補	浦信書記補	同	同	同	同	同	同 書記
久世正一	小島輝	鈴木とく	小林豐藏	和田門一郎	内藤淳一	小泉利雄	明田川トミ	龜谷京太郎

遷信省

大内省 一〇八八號

敘正七位

從七位經過判任官二等

昭和三十五年十月五日
昭和三十五年十月五日
滋賀縣技手從七位 細川 富吉

右文武官敘位進階内則第七條ニ依リ謹テ 奏ス

昭和二十年十月十五日

内務大臣 堀切善次郎



内務省

一〇八九

紋正八位	同	同	同	同	紋從七位
昭和七年十二月二十八日 判任官三等	昭和二十年六月三十日	同	同	同	昭和十九年三月三十一日 判任官二等
同	同	同	同	同	在二十年以上職
同	警視廳警部補	同	同	警視廳警部長	滋賀縣屬前田
稻葉直彦	伊藤金藏	西田峰藏	佐野牧太郎	長澤透	田數馬

右文官 紋位進階内則第七條ニ依リ謹テ 奏ス

昭和二十年十月十五日

内務大臣 堀切善次郎



裏面白紙

位 二〇五

位 二〇五

敘正七位

昭和三十五年九月二日經過昭和三十九年九月三日
位五年判任官 一等

看守長從七位

鈴木

環

同

同

昭和三十五年九月三日
判任官 二等裁別所書記同

山下

猪太郎

右文武官敘位進階内則第七條ニ依リ謹テ奏ス

昭和三十五年十月十日

司法大臣

岩田

宙造



北原甲并印

129

裏面白紙

司位 二〇九

敍正七位昭和三十五年八月一日經過昭和三十五年十月三日從七位昭和三十五年十月三日濱畑芳太郎

同 同昭和三十五年七月十一日同 清水朝光

右文武官敍位進階内則第七條ニ依リ謹テ奏ス

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙 造



北軍甲五〇〇

130

裏面白紙

司位 二〇七

陸軍

叙從七位昭和三十年六月三十日 裁判所書記正八位 石川 孝一助
右文武官叙位進階内第七條ニ依リ謹テ奏ス

昭和三十年十月十日

司法大臣 山石田 留造



皇 軍 中 外 印

131

裏面白紙

二〇六

叙從七位昭和三十九年九月三日 裁判所書記正八位 和田 潔
右文武官叙位進階内則第七條ニ依リ謹テ奏ス

昭和三十九年十月十日

司法大臣 山石 田 留 造



原 原 申 開 納

132

裏面白紙

陸軍 二〇八

陸軍

叙從七位	昭和三十九年六月三十日 經過 一等 三年	裁判所書記	正木九京
同	昭和三十九年九月三十日 一等 同	同	阿知波一正
同	昭和三十九年六月三十日 一等 同	供託局書記	鹿野角一
同	昭和三十五年十二月二十日 二等 同	裁判所書記	山本嘉市
同	昭和三十五年三月二十日 二等 同	同	新田譽
叙正八位	昭和三十九年六月三十日 三等 同	同	新村藤久

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



東京中井町

133

裏面白紙

位 二〇四

叙從七位

昭和十五年十二月三十日
判任官二等二十年經過

裁判所書記

伊藤

小之一

同

昭和二十年三月一日
判任官二等

同

關

榮

右文武官叙位進階

昭和三十二年十月十日

内則第七條ニ依リ謹テ奏ス

司法大臣 岩田宙造



裏面白紙

大正二十一年六月三十日

叙従七位

昭和二十年六月三十日
判任官一等

農林屬正八位

高淵 吉五郎

右文武官叙位進階内則第七條ニ依リ諱ヲ奏ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村 謙



農 商 省

裏面白紙

内閣公報 一七三三號

叙從七位	昭和十五年三月三十日 判任官二 等	二十年以上	營林署	根岸勝治
叙從七位	昭和二十年三月卅一日 判任官二 等	同	營林署屬	小坂辰三郎
叙從七位	昭和二十年六月三十日 判任官二 等	同	營林署技手	森岡昌平
叙從七位	昭和十八年十二月廿四日 判任官二 等	同	營林署屬	齋藤源次
叙從七位	昭和十九年九月三十日 判任官二 等	同	同	小林政良
叙從七位	昭和十九年九月三十日 判任官二 等	同	同	大藤庄司
叙正八位	昭和十二年六月三十日 判任官三 等	同	同	横須賀信
叙正八位	昭和十二年六月三十日 判任官三 等	同	同	小野定
叙正八位	昭和十二年十一月廿四日 判任官三 等	同	同	水沼熊造

農 商 省

叙正八位 昭和七年 六月三十日 判任官三等 二十年以上 營林署屬 大島 榮

右文武官叙位進階内則第七條ニ依リ議テ奉ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



内閣
勅令
ノ
シ
メ
テ

農
商
省

敍從七位
昭
和
二
十
年
九
月
十
九
日
判
任
官
等
營
林
署
屬
正
八
位
山
田
倉
太

石
文
武
官
敍
位
進
階
内
則
第
七
條
ニ
依
リ
譚
テ
奏
ス

昭
和
二
十
年
十
月
十
六
日

農
林
大
臣
松
村
謙



裏
面
白
紙

農商省
一、三、三

敍從七位	判任官二 等	昭和二十年六月三十日	營林署授手正八位	王	置	行	一
敍從七位	同		同	同	能	見	住
敍從七位	同		同	同	岸	本	滋
敍從七位	同		同	同	坂	井	浩
敍從七位	同		營林局屬同	河	野	重	則

右文武官敍位進階内則第七條ニ依リ議テ奏ス

昭和二十年十月十五日

參林大臣 松村謙



農商省

裏面白紙

138

内閣 農務 一七四

農 商 省

敍從七位	昭二十一年三月廿五日	二十年以上	農林署技手	小塚辰雄
判任官	昭二十一年六月三十日	同	農林署助	盛岡政治

右文武官敍位進階内則第七條ニ依リ議テ奉ス

昭和二十年十月十五日

農林大臣 松村謙三



裏面白紙

139

内
二
九


叙從七位	第十八年六月十八日	在職滿二十年以上	海運局事務官補	佐藤信次
判任官二 等	第十四年九月三十日	同	同	稻江隆義
判任官一 等	第十九年九月三十日	同	同	鈴木勇三

右文武官叙位進階内則第七條ニ依リ

議テ奏ス

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中武雄



運輸通信省

裏面白紙

141

遞秘恩第ハニニ號

昭和二十年十月十五日

逓信院總裁 松前重義



内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

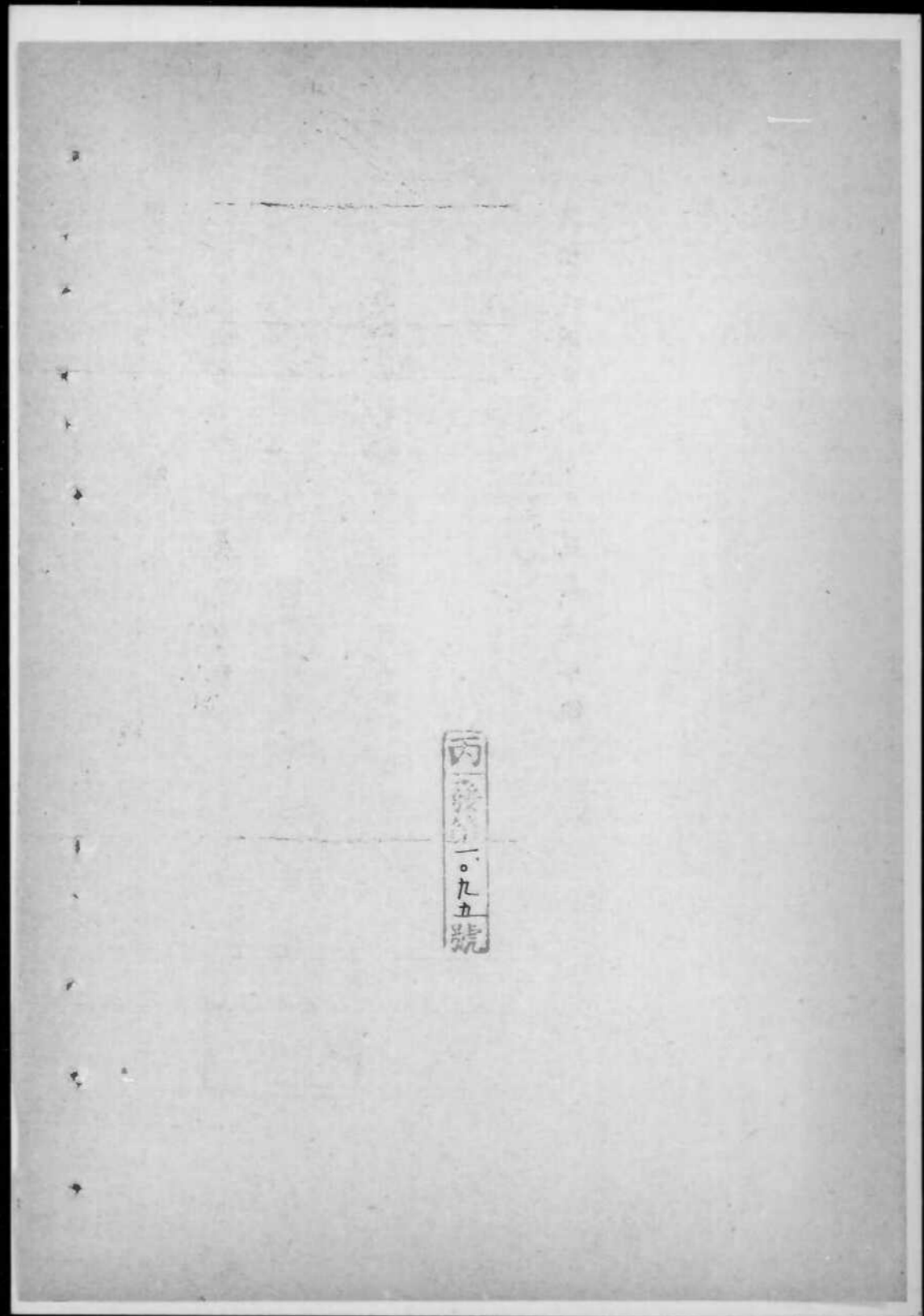
大島亮様八十二名進位、件
別紙ノ通發令相成度及上申候

逓信省

142

2010.15 付受

82



丙
發
一〇九五
號

遞秘傳 第ハシ七 號

昭和二十年 十月十五日

逓信院總裁 松前重義

内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿



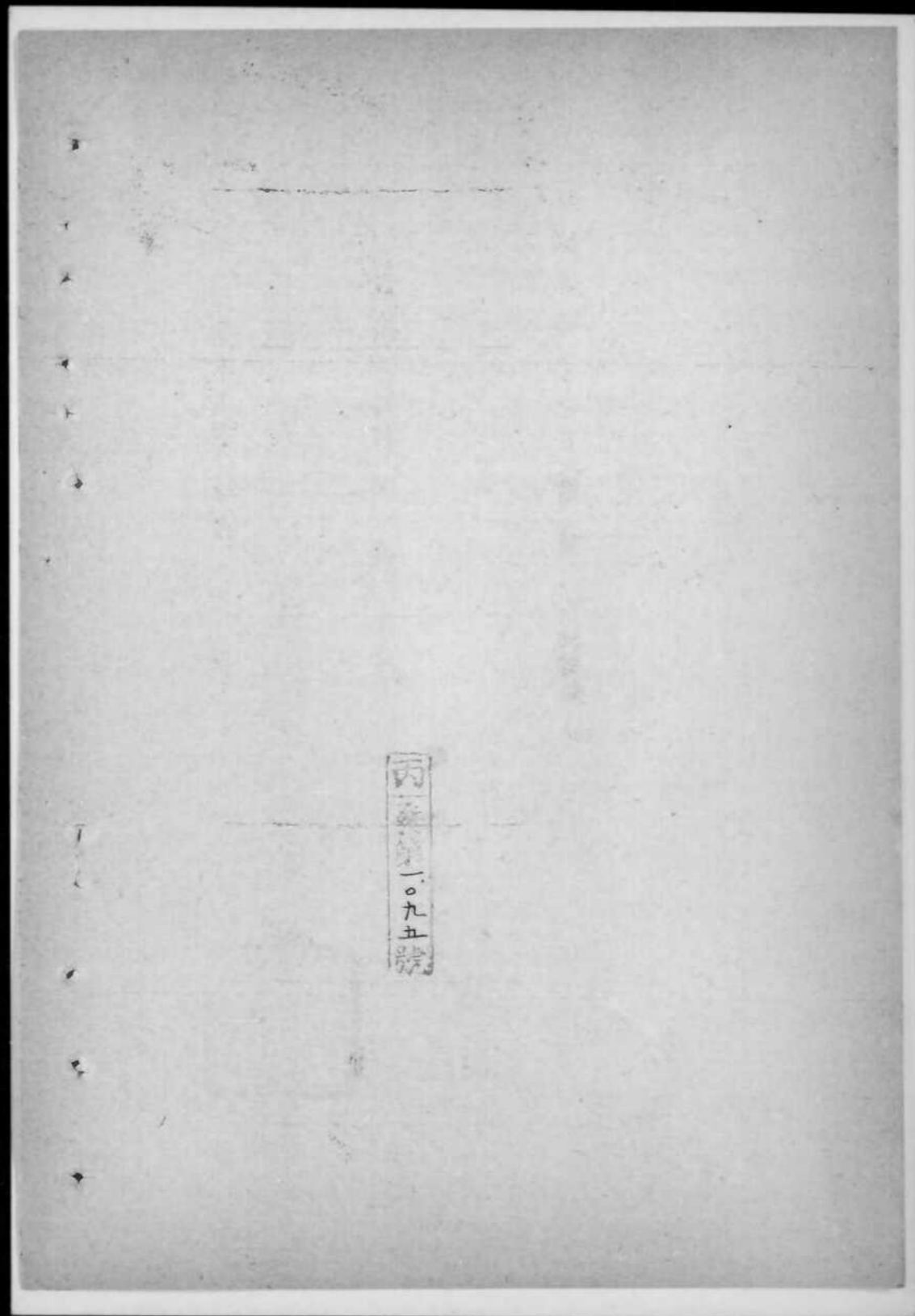
江田俊雄様 八十六名 叙位之件
別紙ノ通發令相成度及上甲候

逓信

143

20.10.15

86



丙
一〇九
號

内務大 臣官房 甲第 四〇二〇 號

別紙 細川 富吉 絃位ノ件

上奏書進達ス

昭和二十年十月十五日

内務大臣 堀切 善太郎



内閣總理大臣 芳澤 啓原 喜重郎 殿

内務省

2010.10.16 付送

内閣學部大臣

内閣第一〇八九號

内閣大臣

明治二十一年十月十日

土佐特選

照

内閣大臣



内務大 甲第 四〇一九 號

別紙 前 田 敷 馬 外 五 名 裁 位 ノ 件

上奏書進達ス

昭和二十年 十月十九日

内務大臣 堀 切 善次郎



内閣總理大臣 男爵 幣 原 喜重郎 殿

内務省



内閣事務大引

明治二十年十月十五日

土佐青嶽堂

内閣

事務大引

内閣大引

内閣事務大引

冊

司法省人恩第一〇七一號上奏 貳件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造

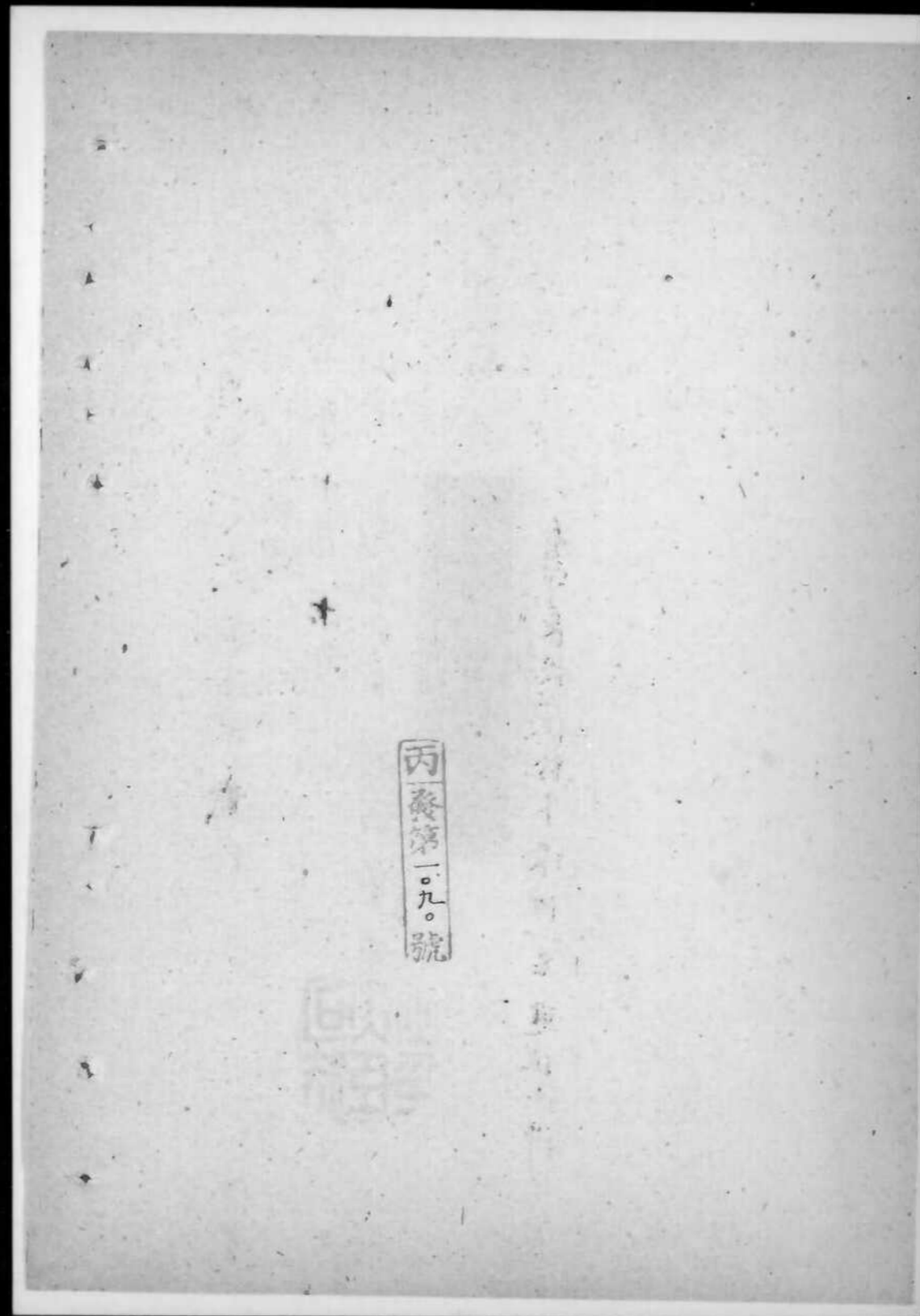


内閣總理大臣

男爵幣原喜重郎殿

看守長從七位鈴木環他一名進位ノ件

めくれず



丙
亥
第
一
九
號

司法省人思第一〇六七號上奏壺件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣

男爵幣原喜重郎殿

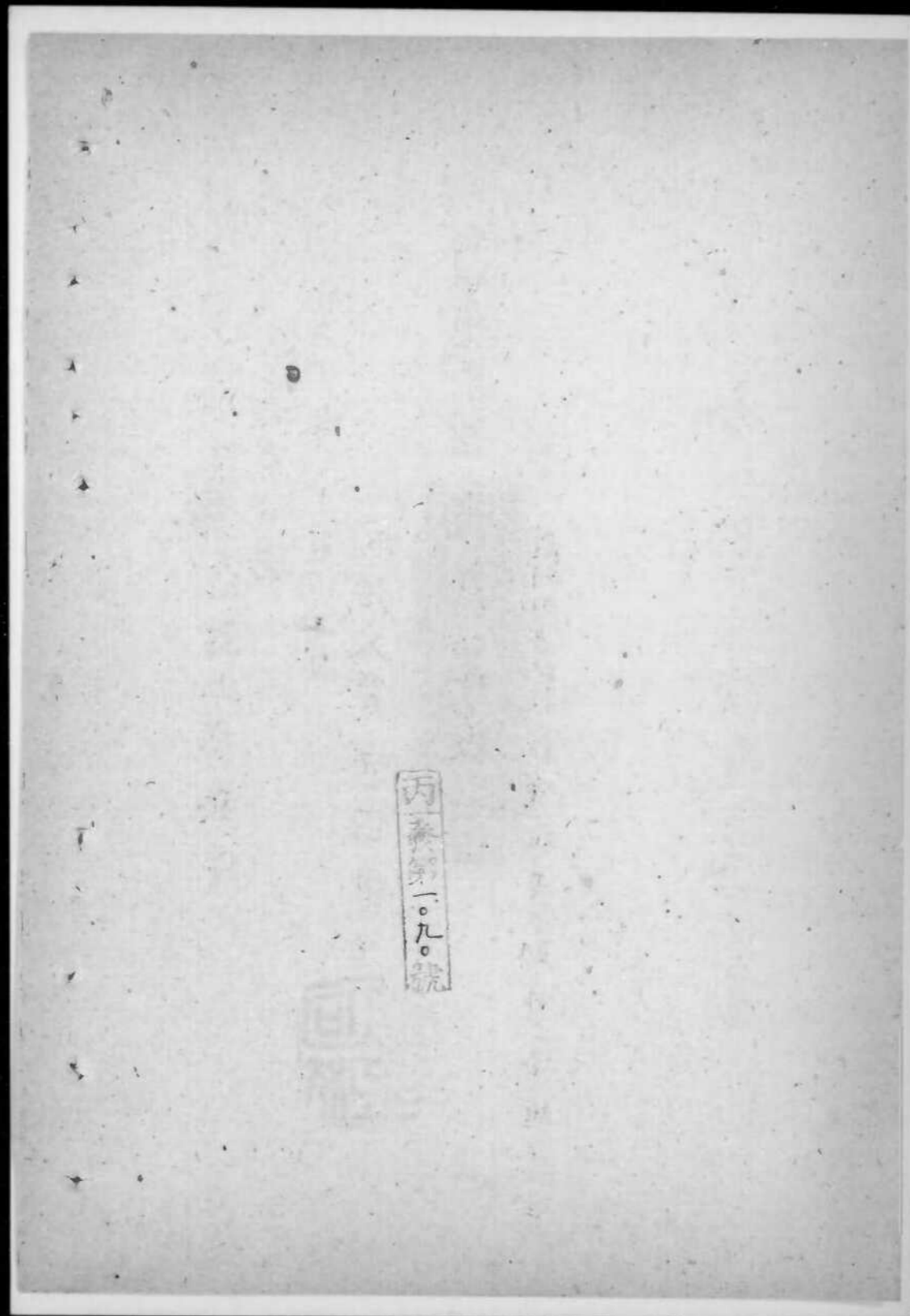
裁判所書記從七位濱畑 牙太郎外一名進位ノ件

2010.10
付文

2010.5
付

147

めくれず



丙
一
九

司法省人恩第一〇六八號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣

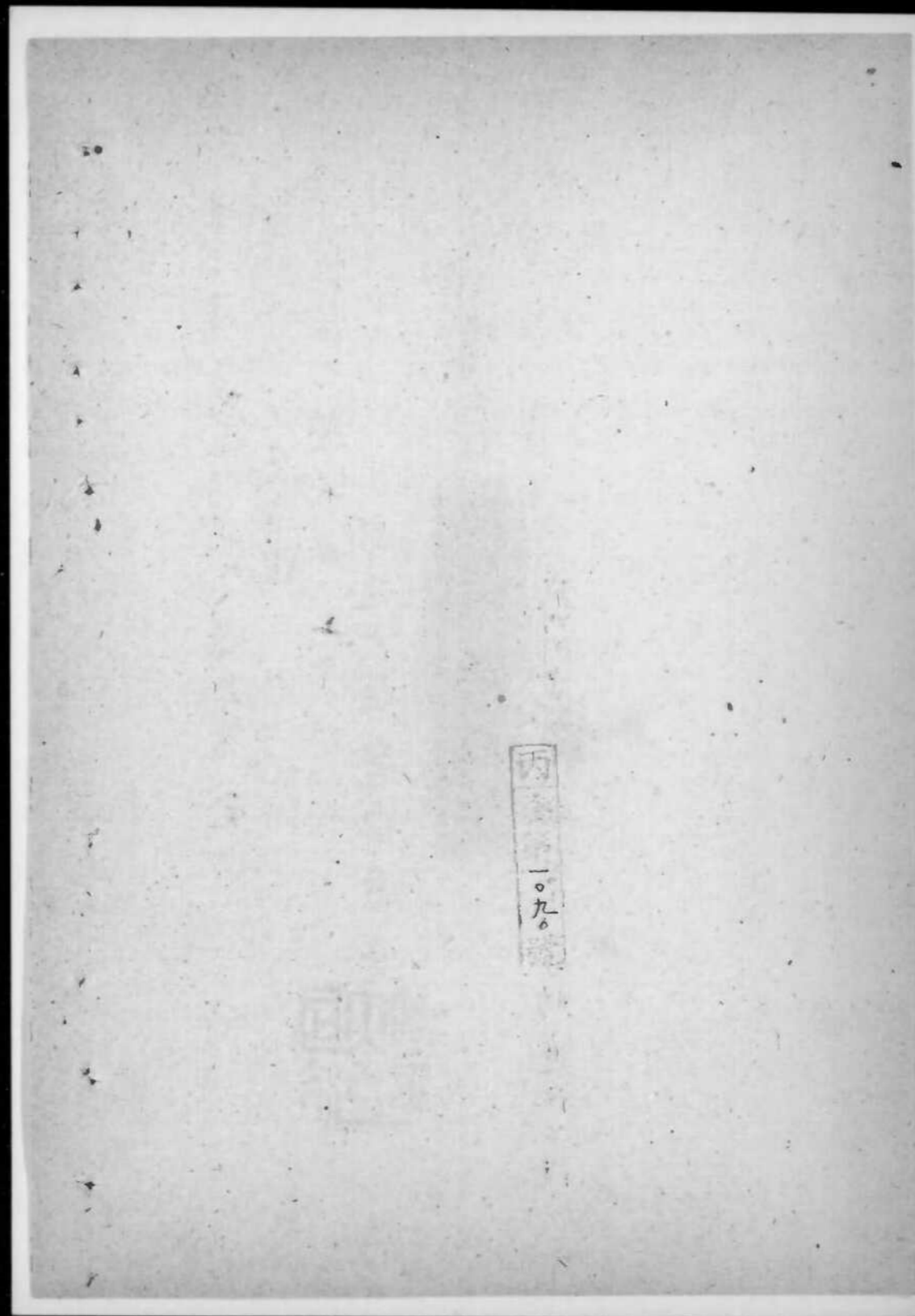
男爵幣原喜重郎殿

裁判所書記正八位石川孝助進位ノ件

2010 元
付

2010. 5
付文

めくれず



司法省人恩第六〇七〇號上奏壹件
右執奏存之度候也

昭和二十年十月十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣

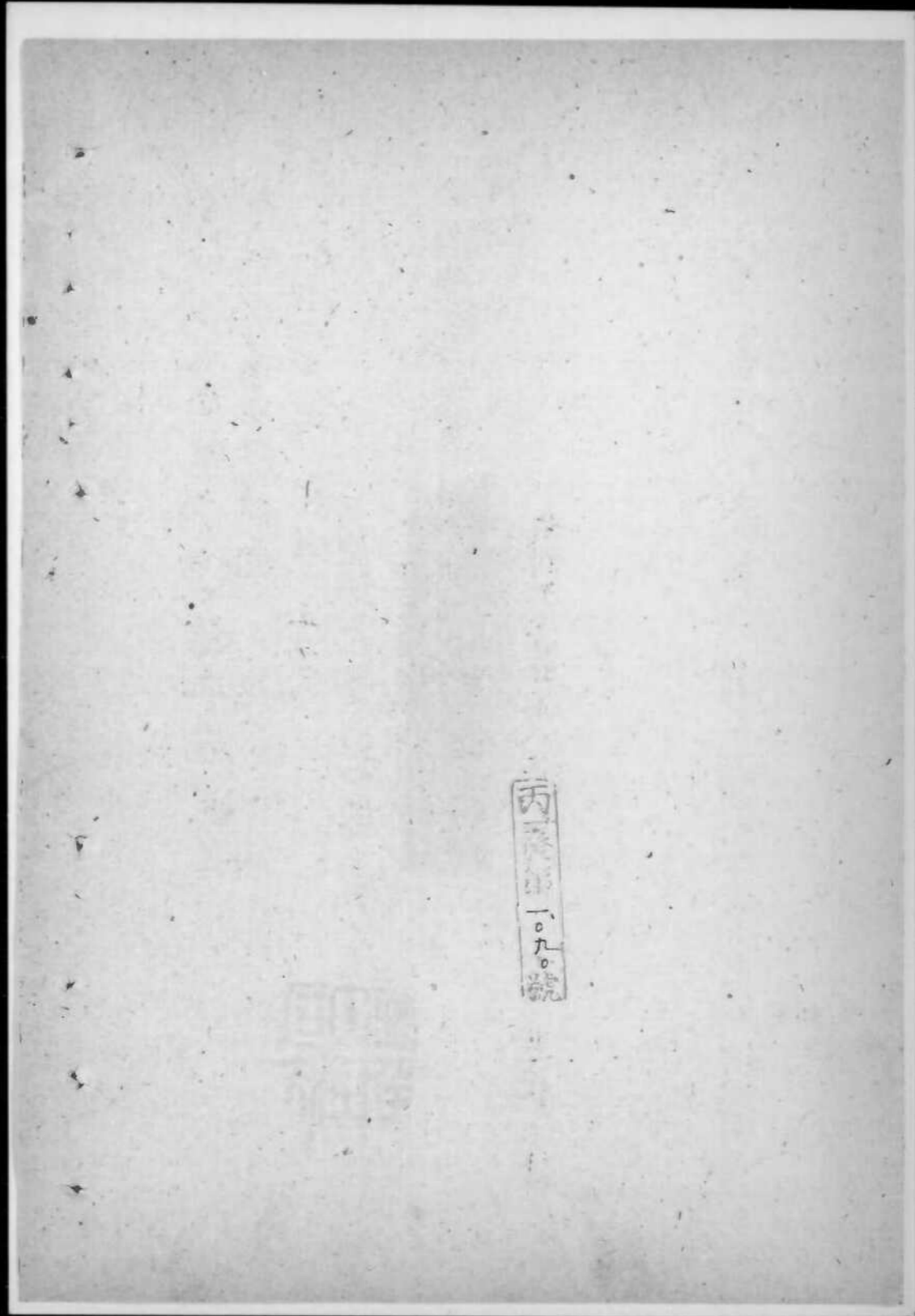
男爵幣原喜重郎殿

裁判所書記正八位和田 潔進位ノ件

2010.10
付文
149

2010.5
付文

めくられず



司法省人恩第一〇六六號上奏 壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年 十月 十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣

男爵幣原喜重郎殿

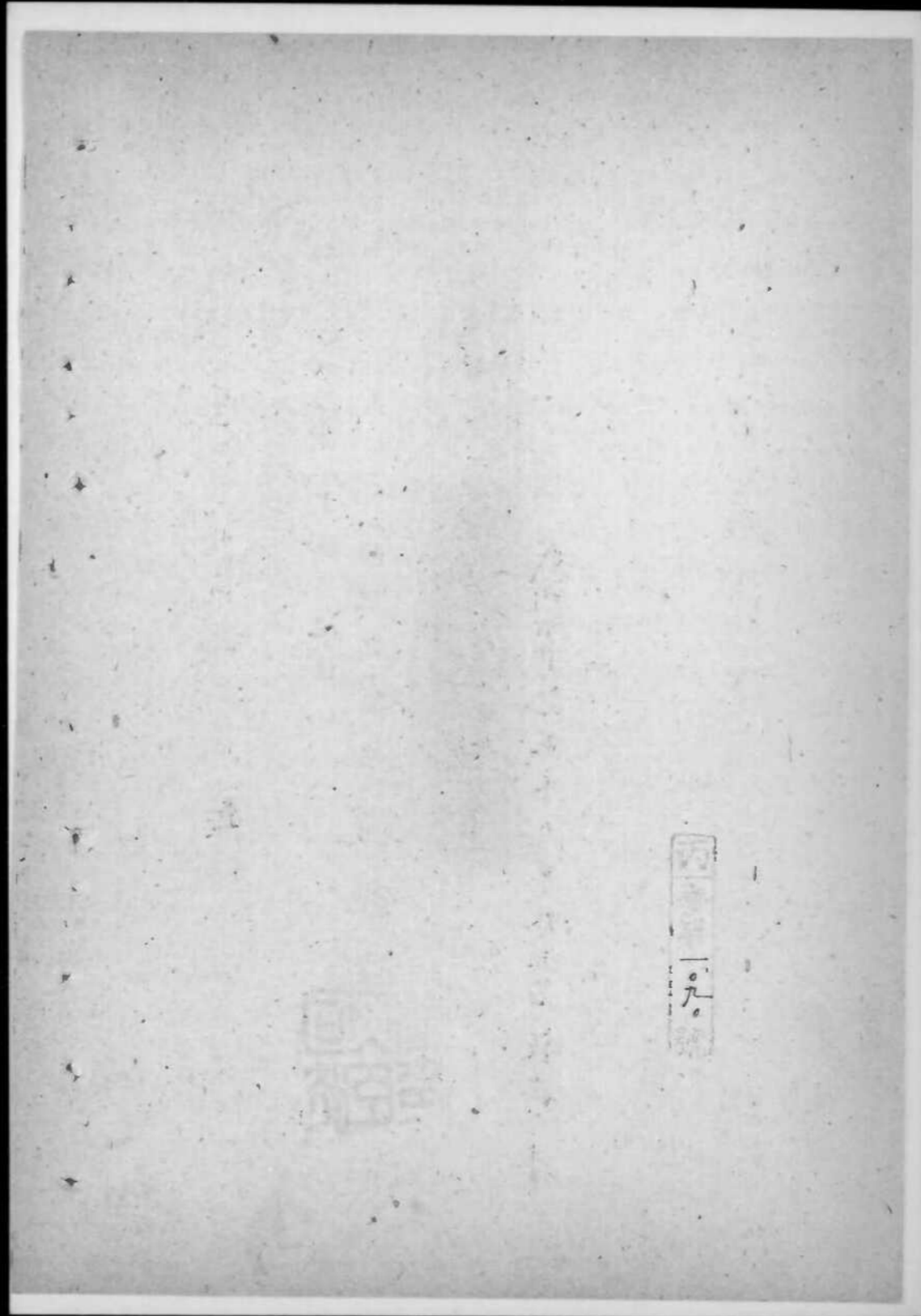
裁判所書記正木九京外五名 叙位ノ件

2010.10

2010.5

付箋

めくれず



司法省人恩第一〇九七號上奏壹件
右執奏有之度候也

昭和二十年 十月 十日

司法大臣 岩田 宙造



内閣總理大臣男爵幣原 喜重郎 殿

裁判所書記伊藤小之一外一名叙任之件

めくれず

20.10
付 131



秘田第六七三號ノ一

農林屬正八位高淵吉五郎敘位ノ件別紙上奏書進呈ス

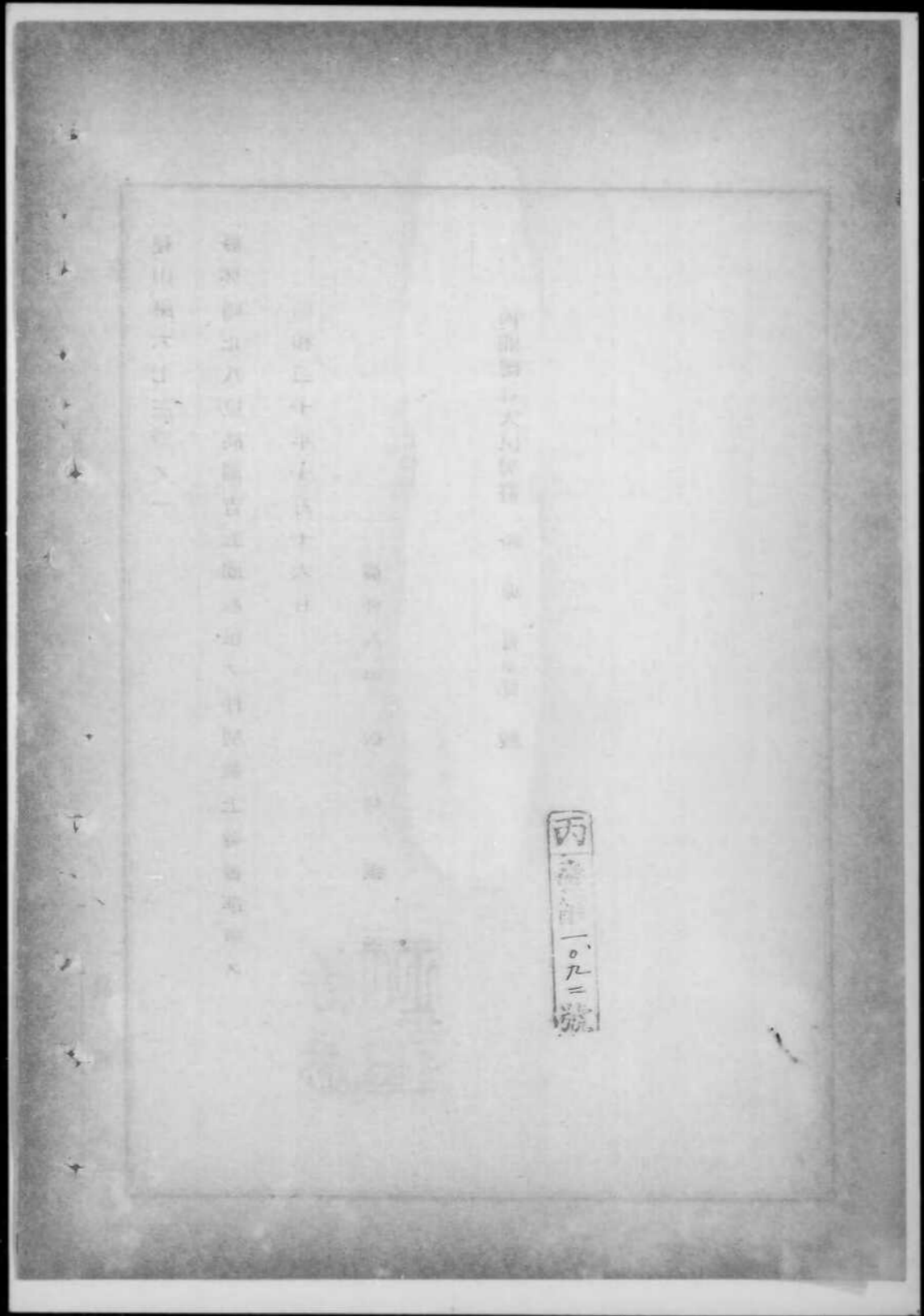
昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

農
商
省





秘山第六七三號ノ二

農林屬根岸勝治外九名叙位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙三



内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

農
商
省

153

10

三

丙
 一
 九
 二
 號

明治二十九年十一月廿六日
 東京府知事 山本 實
 東京府立第一高等女子学校
 校長 山本 實

東京府立第一高等女子学校
 校長 山本 實



秘山第六七〇號

營林署屬正八位山出倉太毅位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十六日

農林大臣 松村謙



内閣總理大臣男爵 幣原喜重郎 殿

農
商
省

154



農林部第六九三號

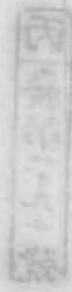
營林署授手正八位玉耀行一外四名叙位ノ件別紙上奉書産達ス

昭和二十年十月十五日

農林大臣 松村謙三



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿



農

商



5

155

三

Faint vertical text columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

丙
癸
第一〇九二
號

Seal impression with archaic characters.

Seal impression with archaic characters.

印

秘山第七一八號

營林要授手小塚辰雄外一名被位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和二十年十月十五日

營林大臣 松村 謙三



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

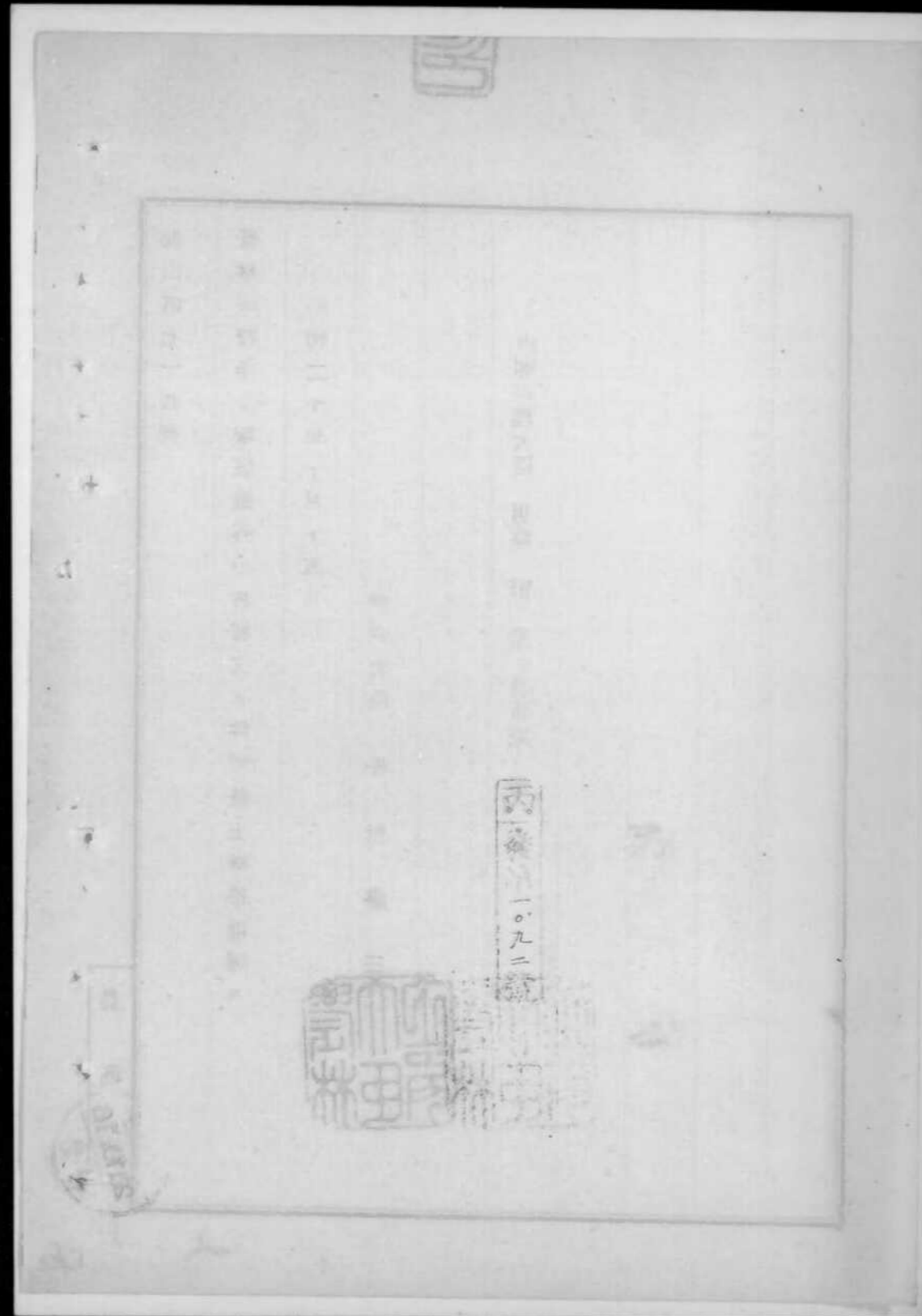
農

商

2016.16

2

156



秘恩第一八二六號

一海運局事務官補從七位木村正治外一名敍位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武雄



内閣總理大臣 男爵幣原 喜重郎 殿

運輸通信省

2 J 157

秘恩第一八二五號

一海運局事務官補佐藤信次外二名叙位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和二十年十月十五日

運輸大臣 田中 武雄

内閣總理大臣 男爵幣原 喜重郎 殿



運輸通信省

丙 發 第 二 四 五 號

一 近 信 向 書 記 任 七 位 少 人 嘉 全 助

右 十 月 廿 三 日 附 ヲ 以 テ 敘 位 相 成 候 二 付 位 記 及 回 送 候 條 傳 達 方 御 取 計 有 之 度 候 也

昭 和 二 年 十 月 三 十 日

宗 秩 寮 總 裁 子 爵 松 平 慶 民 武 者 小 路 全 某

近 信 向

裏 面 白 紙

大日本帝國政府

遞秘恩第八七三號

昭和二十年十月二十九日

内閣官房人事課長 殿

遞信院總裁官房秘書課長



十月十五日遞秘恩第八二六號特定郵便局長大島亮一ノ一列ヲ以テ級位
上申致候右ノ内遞信局書記小倉金助ハ十月二十四日附高等官七等ニ級
セラレタルニ付特ニ同月二十三日附御發令相成様御取計相成度御依
候

160

2010 付

裏面白紙